



2017年2月16日 第2269回例会
2月第3例会

RIテーマ Rotary serving humanity
「人類に奉仕するロータリー」

本年度会長テーマ
「ロータリー活動 奉仕の覚醒」

「平和と紛争予防/紛争解決月間」

◆会長時間◆

香川会長



昨日、台南ロータリークラブとの姉妹縁組継続の調印式から帰ってまいりました。片山理事はじめ、奥様も含め12名で訪問いたしました。2月13日の例会に出席し、その後姉妹縁組継続の調印式を行い懇親会の運びとなり、二次会と続きました。私は初めての訪問でありましたが、蘇崇舜(Frame)会長をはじめ、メンバーの方々に大変な歓待をしていただきました。また、当日京都洛東RCが、友好クラブ締結のために九州のRCの方もいらっしゃいました。14日に観光をして15日の夜帰国いたしました。

さて本日は、台南ロータリークラブとの姉妹クラブ関係について触れてみたいと思います。広島西RCのホームページにも載っていますので、詳しく知りたい方は目を通してみてください。

まず台湾の面積ですが、36,193km²で、日本の約1/10。人口は約2,350万人で日本の約1/5です。その中で、多分500以上のロータリークラブがあり、台湾全土を7地区に分けて管理が行われていて、大変活発に活動が行われているそうです。

歴史について触れると、1988年、台南RCは35周年の記念事業として、チャリティーオークションの基金により、ハンディを背負った人々のための学校を建設する計画を立てました。世界中から250のRCを選択し、各クラブの土産品と台湾

の蝴蝶の標本を交換する計画を実施し、その中に我がクラブが入っており、当時の平川会長が一番早く呼び掛けに応じたのがご縁で、台南RCの蘇清禄会長と情報交換がはじまりました。

同年12月、台南RCの例会に平川会長他10名の会員が表敬訪問し、両クラブの間に友好クラブの関係が締結されました。その後もお互いの周年行事や表敬訪問が行われることにより、両クラブの親善ムードも一層高まり、1993年5月、台南RCの楊再禮会長夫妻他33名の来訪のもと、広島西RCの例会にて姉妹クラブ関係締結記念式典が行われました。

その後もお互いのクラブの訪問は継続され、3年ごとに行われる姉妹クラブ継続調印式は今回が8回目となります。

ちなみに2年後は台南の65周年、3年後は広島西RC創立50周年、姉妹クラブ継続調印並びにオリンピック開催とイベントは目白押しです。今から皆さんには心しておいてほしいと思います。

●会務報告

新原幹事

※クラブ細則の改正について

※例会終了後、4階「カメリア」において第4回クラブ協議会を開催いたしますので、理事及び各委員長は出席願います。

※福屋の香川さんより池坊展のご招待券をいただいております。ご入用の方はお持ち帰りください。

●委員会報告

※ プログラム・出席委員会

出席報告 松岡(幹)君

本日(2月16日・木曜日)

会員数 85名 出席者 75名

欠席者 10名 ご来客 5名

ご来賓 0名 ゲスト 0名

計 80名

前々回(2月2日・木曜日)



出席率 100%

※ ロータリー情報委員会 諏訪(昭浩)委員長

新しい手続要覧について

2016年版手続要覧は全123ページで本文はわずか10ページ。2013年版の手続要覧の全238ページ、本文129ページと比べると非常に薄くなりました。ロータリー章典や理事会報告に記載されており頻繁に変更されるため、重複を避ける目的で本文を大幅に縮小したのです。このため、これまでクラブ運営の拠り所として重要であり役立つ資料であった手続要覧は、そういう資料としてはもはや機能しなくなりました。今後は、クラブ運営、特に理事会での意思決定の拠り所をロータリー章典に求めるしかありません。問題はロータリー章典が800ページ近いボリュームであることです。これまでロータリー章典の中でクラブ運営にとって大切な条項が手続要覧に抜粋されていましたが、これからは分厚いロータリー章典をめくるしかないわけです。とても面倒な作業ですが、確実にこれをやっていかなければなりません。

そもそもRIは、ロータリークラブの標準化を図り、ロータリークラブを支援する役割を持っています。情報を迅速に提供することも含まれます。しかし今回の手続要覧の大幅な変更は、クラブが必要としている情報へのアクセスを非常に難しくするものです。このRIの姿勢に対して、ロタリアンの皆さんはどう思われるでしょうか？賛否両論あると思いますが、一度よく考えてみることが必要かもしれません。

※ 国際交流・姉妹クラブ友好委員会 木本委員長

2月13日に広島空港を出発し台南ロータリークラブとの姉妹クラブ調印式に香川会長ご夫婦、新原幹事ご夫婦、中村さん、田中さん、古本副幹事、大植さん、吉田さん、片山理事、木本夫

婦の12名で台南に出向きました。盛大な歓迎を受け調印式には台南の蘇会長と香川会長のスピーチやカラオケで大変盛り上がり無事に調印式が終わりました。翌日は台南を後にして台北に向かい14日帰国される3名との打上げを鼎泰豐(デンタイフォン)という世界10大レストランに選ばれた小籠包で有名なお店でお別れ会を行いました。このお店では美味しいいただく食べ方は醤油1、諏訪3と此処でも諏訪さんは有名なんだと諏訪さんの話題で盛り上りました。

14日は片山理事の誕生日なので残りの9名で夜の食事場所海鮮王にてマグナムのシャンパンを開けてバースデーのお祝いをいたしました。

15日の夜広島に全員無事に帰国いたしました。この訪問は中村さんの絶大なる配慮で大成功に終わりました。なお2年後には台南ロータリークラブに周年行事がありますから是非沢山の会員で参加してくださいと台南クラブからのお願いもありました。

●同好会報告

※ 紫友会 田原世話人

紫友会第8回例会は、2月11日(土)、広島ゴルフ俱楽部 鈴が峰コースにて24名の参加で開催いたしました。優勝者は、グロス97 HC23.4 ネット73.6で、シニア優勝ともに長谷川君でした。準優勝は、グロス83 HC8.1 ネット74.9で西原君、3位は、グロス95 HC19.8 ネット75.2で斎藤君、バスグロはグロス81で久々に参加の宍戸君でした。ブービー賞は中山君でした。

次回、第9回例会は3月11日(土)、和木ゴルフ俱楽部を予定しております。奮ってご参加いただけますよう、よろしくお願ひいたします。

※ 圏碁同好会 小田世話人

2017年2月4日、広島ダイヤモンドホテルにおいて、毎年恒例の西南RCとの囲碁対抗戦が開催されました。

当日は、西RCから、安部君、田中君と小田、それに特別会長の生田さん、北村さん、梶川さん、兼池さんの合計7名が参加し、西南RCは6名が参加しました。対戦結果は、勝ち星総数14対13という結果で、西RCの団体優勝となりました。また、個人賞は、西RCのOBの生田さんが5戦5勝、同じく北村さんが5戦5勝で

したが、大会規程で生田さんが優勝、北村さんが準優勝となりました。また、懇親会での恒例となっている連碁は、私が酔っ払っており勝敗については記憶がありません。団体戦でやっと連敗を免れましたので、同好会でスマイルボックスに出宝します。なお、西RCの現役参加者の勝敗は、安部君が0勝1敗、小田が2勝2敗、そして、田中君が初の1勝を挙げられました。今回は、大変うれしい結果となりましたので、来年も引き続きがんばりたいと思います。なお、若い会員の方に是非とも参加いただき、同好会を盛り上げていただくことをお願いして報告とさせていただきます。

なお、囲碁同好会の例会は、2月はお休みで、次は3月23日の第4木曜日に、このホテルで開催されますので、皆様のご見学をお願いします。

●会員記念日

■ご入会記念月おめでとうございます。

(10名)

| | |
|------------|--------------|
| 篠 君 (H15年) | 梶本君 (H17年) |
| 柴田君 (H18年) | 原 君 (H18年) |
| 小田君 (H21年) | 香川(浩)君(H21年) |
| 福田君 (H25年) | 田原君 (H28年) |
| 久保君 (H28年) | 江川君 (H28年) |

■創業月おめでとうございます。

(4名)

| | |
|--------|------------|
| 上野(純)君 | 有石亭 |
| 古本君 | ㈱古本建築設計 |
| 片山君 | ㈱コマップス |
| 新本君 | 関西エックス線(㈱) |

●スマイルボックス SAA 柴田君

○原 君 (自主申告・トリプル)

一昨日2月14日広島ホームテレビ「ビジネス最前線」という番組に弊社を取り上げていただきました。18時56分から3分間という短い番組ですので、ご覧になられた方もわざかだだと思います。一番喜んだのは、社員の家族であったようです。

○鈴木君 (自主申告・大枚)

私ども長男 鈴木大勢 (タイセイ) が国際ロータリー2710地区 2017~2018年度 青少年交換プログラム派遣学生となりました。今年8月

よりアメリカ合衆国、カナダ、フランスいずれかの国への留学で本人もとても喜んでおります。交換留学ですので、当クラブで留学生の引き受けとなります。

カウンセラーの原さんを始め、どうかクラブの皆様、ご協力の程、宜しくお願ひいたします。

○紫友会第8回例会

優勝は、シニア優勝と併せて長谷川君 (トリプル)。2位は西原君、3位は齊藤君、ベスグロの宍戸君、ご出宝をお願いします。

●スマイルボックス

○羽井君

2月12日(日)の「鈴峯女子インタークトクラブ交流事業」の集合時間に遅れ参加者の皆様に、大変ご迷惑をお掛けいたしました。

■卓 話

<2017年2月2日 饗元 美穂子 氏 卓話>

本日は卓話に招待をいただき心から御礼を申し上げます。今日は大きく3点についてお話をさせていただきます。第一に世界情勢。平和の視点から近年の世界の動向を統計を使ってお話をしたいと思います。第二に国連ユニタール広島事務所の活動の紹介。当事務所は中国四国地域にある唯一の国際連合の機関で、人材育成を専門としています。私たちが行っている平和の為の人づくりを幾つかご紹介したいと思います。最後に世界状況が激変する中で広島はどのような役割が果たせるのかをお話ししたいと思います。

まず世界情勢の話をします。今回は Institute for Economics and Peace というシンクタンクが出している Global Peace Index (グローバルピースインデックス) を使いながら話をしたいと思います。このインデックスは23の統計や情報を用いて163か国の安定・平和度にランキングをつけたものです。2016年のGlobal Peace Indexによると、世界はここ近年やや不安定な方向に向かっていると言えます。最も不安定とされる国のトップ20を見てみると多くが中近東とアフリカの北部に位置しています。グローバル化が加速し、人、物、情報等の移動が簡単になった今の時代、不安定な状況も他の国々や地域に様々な影響を与えていきます。

テロリズムの発生、影響に関しては、発生したテロの多くがイラク、アフガニスタン、ナイジェリア、パキスタン、シリアの5か国であるというデータがあります。その一方、テロリズムの飛び火をしている状況が見られます。ある地域での不安定要因は世界の様々な国や地域にテロという形でも影響を及ぼしている状況が浮かび上がります。

紛争や内戦が発生すると難民が発生します。国連難民高等弁務事務所（UNHCR）によると国外・国内難民の数が過去60年で最高に達していることがわかります。国外難民は2006年は980万人であったのが、2015年には1500万人へ、国内難民は2006年の1200万人から2015年には3400万人と急増しています。紛争による影響は難民という形でもあらゆる国と地域に影響を与えているのです。

私が勤務する国連訓練調査研究所（国連ユニタール）広島事務所は四国中国地方に存在する唯一の国際連合の機関です。国連ユニタールは研修を通じて国の復興や発展を担う様々な分野でのリーダーの育成を行なっています。国連ユニタール本部はスイスのジュネーブにあり、それ以外にはニューヨークと広島に事務所を構えています。

国連ユニタール広島事務所は2003年に設立され、広島の地の利を生かした様々な研修を実施しています。活動は4本柱に分かれています。第一に紛争からの復興・平和構築。アフガニスタン、南スーダン、イラク、サハラ諸国といった様々な国々へ平和構築の研修を実施しています。第二は軍縮。主に核軍縮不拡散について若手の外交官を対象に研修を実施しています。被爆地である広島で核兵器の影響を学び、世界・地域・国レベルでどのような討議がされているのか、様々な視点と考え方を学ぶ研修を実施しています。第三は世界遺産の指定の研修。世界遺産は過去の歴史・文化を守り、後世に伝えるという重要な役割を果たしています。その中には戦争という負の歴史も含みます。原爆ドームと厳島神社という広島の世界遺

産を使いながら、世界遺産の指定に必要な知識と技術を伝える研修を実施しています。第四は、持続可能な開発目標（SDGs）の実施のための研修。2015年に開始し2030年までの到達目標としている「持続可能な開発目標」は日本を含む193か国が参加しています。この目標は多岐かつ包括的な分野にわたっており、貧困撲滅、保健衛生へのアクセス、環境問題、格差是正、紛争解決、女性のエンパワメントなどを含んでいます。国連ユニタール広島事務所はこれらの目標の到達に必要な知識や技術を伝達する研修を実施しています。その活動の一環として2017年3月下旬からアフガニスタン女子ナショナルサッカーチーム（U-18）を広島に招聘し、サッカー研修、女性のリーダーシップ、紛争からの復興などについての研修を実施する予定にしています。スポーツは人々を一つにできる大きな力を持ちます。広島を拠点に持つアンジュ・ビオレやサンフレッチェをはじめ、様々な地元のコミュニティーからも協力をいただきながらアフガニスタンの若手選手のリーダー育成を支援します。

仕事がら様々な土地を訪問する機会があります。どこに行っても現地の方は広島の事をよくご存知です。広島の復興に対して驚嘆し、尊敬を示し、学びたいと強く述べられます。今世界は大きく変化しています。そして多くの不確定要因が存在します。そのような時代だからこそ、広島から平和の尊さを強く発信する。軍縮を訴え、平和構築を変わることなく支援していく。そのブレない姿勢こそが、今広島が世界から強く求められている役割であり、広島だからこそできる役割であると強く感じます。

● 卓話予告

| 日 時 | テ　一　マ |
|-----------|--|
| 3 / 2 (木) | 「身体の健康＝口腔の健康」 豊岡ヘルシー歯科クリニック 豊岡 正隆 氏 |

例会日・木曜日 12:30～13:30
例会場・ANAクラウンプラザホテル広島
会長 香川 基吉
幹事 新原 靖

事務所・〒730-0011 広島市中区基町6-78
リーガロイヤルホテル広島13F
TEL 082-221-4894・FAX 082-221-4870
E-mail : hwrc@godorc.gr.jp
作成・会報雑誌・広報委員会

広島西RC 検索 